

---

# 平成26年度 年金積立金の運用結果

日本私立学校振興・共済事業団

---

平成26年度末の年金積立金は、簿価ベースで3兆6,428億円、時価ベースで4兆1,925億円となり、評価益は5,497億円となりました。前年度末との比較では、簿価で965億円、時価で3,453億円増加し、評価益は2,488億円の増加となりました。（〔表2〕参照）

この結果、実現利回り（簿価ベース）は2.60%、修正総合利回り（時価ベース）は8.96%となりました。

## 1. 運用環境

### ➤ 株式市場

内外株式は、ウクライナや中東における地政学リスクへの懸念等から下落する局面もありましたが、堅調な米国企業業績や日本・欧州を中心とした世界的な金融緩和政策の実施等を背景に期初に比べ上昇しました。

### ➤ 債券市場（長期金利）

国内金利は、10月末の日銀の追加金融緩和政策で需給の逼迫感が強まり、年明けにかけて一段と低下しましたが、期末にかけては方向感の定まらない動きとなりました。

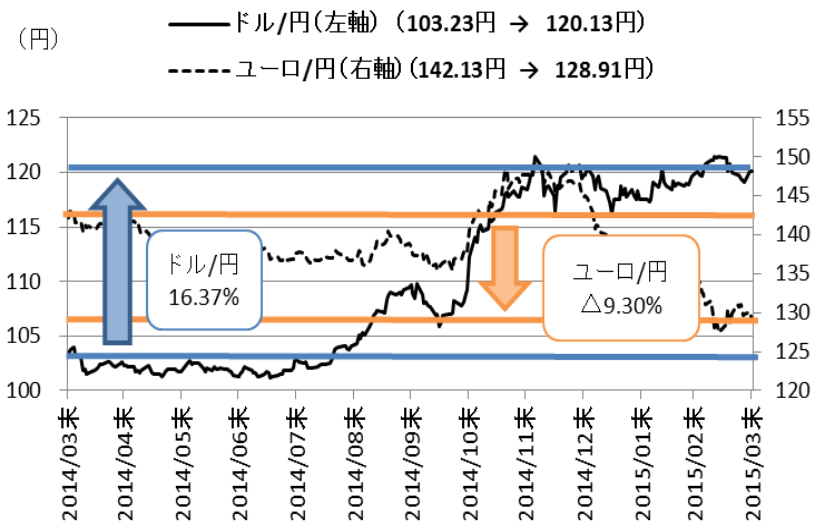
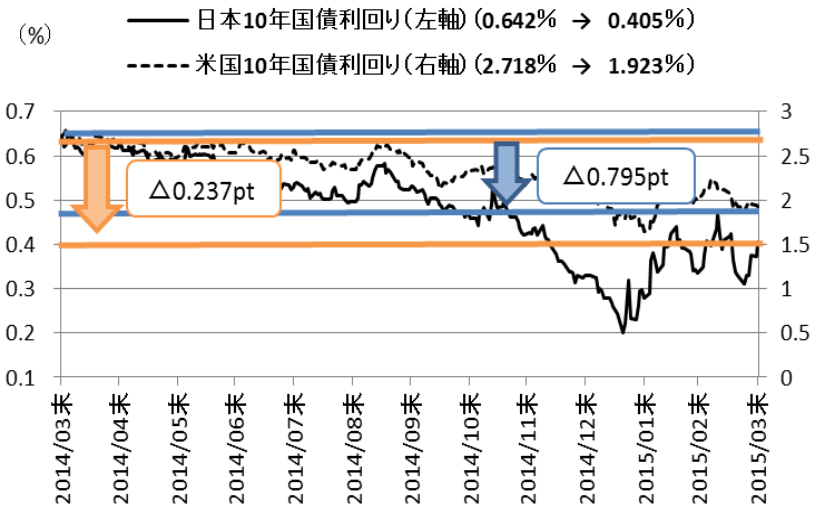
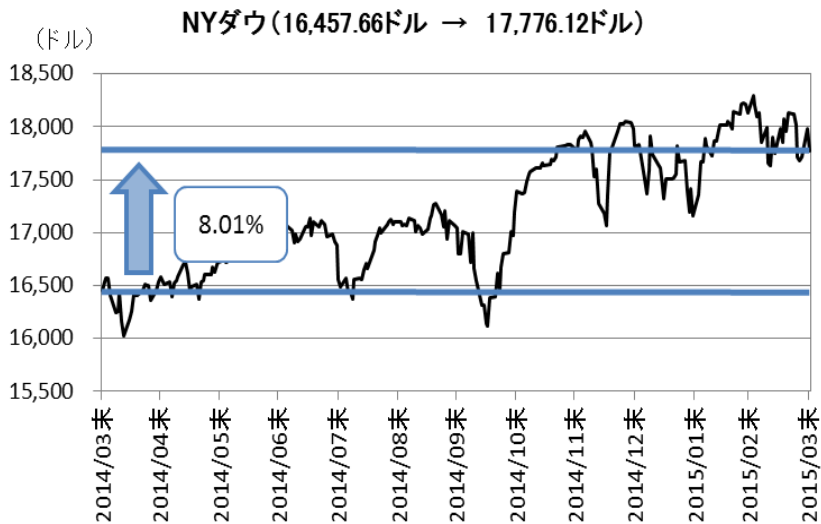
米国金利は、FRB（連邦準備制度理事会）による利上げ時期の前倒し観測から上昇する場面もありましたが、世界経済の減速懸念等を背景に低下しました。

欧州金利は、ECB（欧州中央銀行）の金融緩和政策強化等を背景に低下しました。

### ➤ 為替

ドル/円は、日銀の追加金融緩和や米国の利上げが意識され、円安ドル高となりました。ユーロ/円は、ECBの金融緩和政策強化等を背景に円高ユーロ安となりました。

## (参考) 主な指標の推移



## 2. 資産配分

基本ポートフォリオについては、平成26年の財政再計算結果を踏まえ、27年10月に施行される被用者年金制度一元化までの暫定的な措置として、平成26年11月30日付けで見直しを行いました。26年度末の資産配分の割合は、〔表1〕のとおりとなりました。

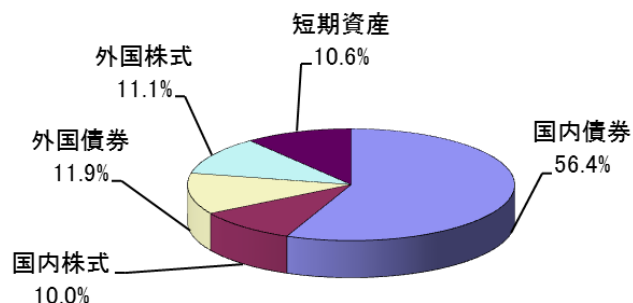
〔表1〕資産区分別時価構成割合

(単位: 億円)

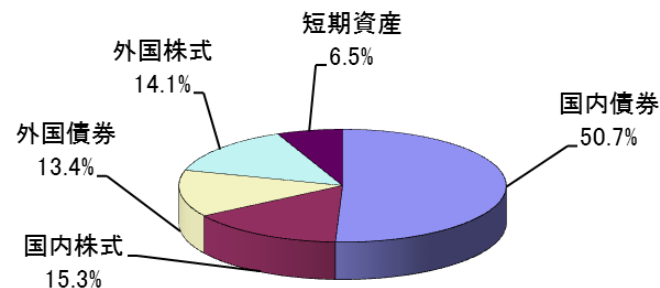
区分	平成25年度末					平成26年度末					対前年度増減 ⑪=⑨-④
	基本ポートフォリオ		資産配分			基本ポートフォリオ		資産配分			
	① 資産配分	② 許容乖離幅	③ 時価金額	④ 時価構成比	⑤=④-① 乖離幅	⑥ 資産配分	⑦ 許容乖離幅	⑧ 時価金額	⑨ 時価構成比	⑩=⑨-⑥ 乖離幅	
国内債券	65%	±9%	21,712	56.4%	△8.6%	56%	±15%	21,227	50.7%	△5.3%	△5.7%
国内株式	10%	±3%	3,829	10.0%	0.0%	13%	±5%	6,408	15.3%	2.3%	5.3%
外国債券	10%	±3%	4,568	11.9%	1.9%	13%	±5%	5,630	13.4%	0.4%	1.5%
外国株式	10%	±3%	4,280	11.1%	1.1%	13%	±5%	5,929	14.1%	1.1%	3.0%
短期資産	5%	—	4,082	10.6%	5.6%	5%	—	2,730	6.5%	1.5%	△4.1%
合計	100%		38,472	100.0%		100%		41,925	100.0%		

※四捨五入の関係で、合計が一致しない場合があります。

〔平成25年度末〕



〔平成26年度末〕



### 3. 投資行動

10月末の日銀による追加金融緩和政策等により国内の低金利環境が継続していることや11月末の基本ポートフォリオ見直し等を踏まえ、当初予定していた国内債券への投資資金の一部を内外株式や外国債券への投資に振替えました。その結果、26年度末の簿価と時価は〔表2〕のとおりとなりました。

〔表2〕資産区分別資産残高

(単位:億円)

区 分	平成25年度末			平成26年度末			対前年度増減		
	① 簿価金額	② 時価金額	③=②-① 評価損益	④ 簿価金額	⑤ 時価金額	⑥=⑤-④ 評価損益	⑦=④-① 簿価金額	⑧=⑤-② 時価金額	⑨=⑥-③ 評価損益
国内債券	20,955	21,712	757	20,224	21,227	1,003	△731	△485	246
国内株式	3,469	3,829	360	4,866	6,408	1,542	1,397	2,579	1,182
外国債券	4,013	4,568	555	4,857	5,630	773	844	1,062	218
外国株式	2,943	4,280	1,337	3,751	5,929	2,178	808	1,649	841
短期資産	4,082	4,082	0	2,730	2,730	0	△1,352	△1,352	0
合 計	35,463	38,472	3,009	36,428	41,925	5,497	965	3,453	2,488

※四捨五入の関係で、合計が一致しない場合があります。

(参考)運用形態別資産残高

(単位:億円)

区 分	平成25年度末			平成26年度末			対前年度増減		
	① 簿価金額	② 時価金額	③=②-① 評価損益	④ 簿価金額	⑤ 時価金額	⑥=⑤-④ 評価損益	⑦=④-① 簿価金額	⑧=⑤-② 時価金額	⑨=⑥-③ 評価損益
自家運用	25,022	25,779	757	22,954	23,957	1,003	△2,068	△1,822	246
委託運用	10,441	12,693	2,252	13,474	17,967	4,493	3,033	5,274	2,241
合 計	35,463	38,472	3,009	36,428	41,925	5,497	965	3,453	2,488

※四捨五入の関係で、合計が一致しない場合があります。

#### 4. 運用利回り(〔表2〕・〔表3〕・〔表4〕参照)

- 平成26年度の実現収益は、924億円となり、実現利回りは、2.60%となりました。
- 26年度末の評価益は、資産全体で前年度末に比べ2,488億円増加しました。  
(内訳)各資産の評価益の増加額(対前年度末)  
国内債券:246億円、国内株式:1,182億円、外国債券:218億円、  
外国株式:841億円
- 26年度の評価損益の増減を含めた総合収益は、3,412億円となり、修正総合利回りは、8.96%となりました。

〔表3〕平成26年度 資産別修正総合利回り

(単位:%)

区 分	修正総合利回り
国内債券	0.95
国内株式	30.72
外国債券	13.40
外国株式	21.86
短期資産	0.08
合 計	8.96

〔表4〕過去5年間の運用利回り推移

(単位:%)

年 度	実現利回り	修正総合利回り
平成22年度	0.86	0.16
平成23年度	1.05	1.82
平成24年度	2.27	9.17
平成25年度	5.36	7.27
平成26年度	2.60	8.96
平 均	2.41	5.40